

原子力総合シンポジウム2023

主催：日本学術会議 総合工学委員会、総合工学委員会原子力安全に関する分科会

日時 2024年1月22日(月) 13:00-17:10

場所 日本学術会議講堂/オンライン

プログラム

開会挨拶 関村直人(日本学術会議連携会員、東京大学教授)

招待講演

テーマ:「社会に貢献する原子力の役割と課題」

司会 森口祐一(日本学術会議第三部会員、国立環境研究所理事)

「日本のエネルギーと次世代革新炉の役割」 橘川武郎(国際大学学長)

「原子力が本当に活かすべき教訓とは

:科学技術の社会学の知見から」

寿楽浩太(東京電機大学教授)

「革新軽水炉に求められる特徴」

山本章夫(名古屋大学教授)

司会 岩城智香子(日本学術会議連携会員、東芝エネルギーシステムズ(株)シニアフェロー)

「原子力と多様性」

岡田往子(原子力委員)

「事故後13年の原子力規制の歩みと課題」

山中伸介(原子力規制委員長)

総合討論

コーディネーター 関村直人

パネリスト シンポジウムの各講演者

パネリスト 新堀雄一(日本原子力学会会長)、森口祐一、岩城智香子

閉会挨拶 小山田耕二(日本学術会議連携会員、大阪成蹊大学教授)

参加申込・問合せ先 一般社団法人日本原子力学会
<https://www.aesj.net/nationalsymp2023>
TEL03-3508-1261

